

柏原市
地方創生に向けた戦略策定アンケート結果
速報版
(年齢別/結婚・出産・子育て・定住)

平成27年 8 月 4 日

第1章 アンケートの概要

1-1	調査の目的	1
1-2	対象者	1
1-3	調査方法	1
1-4	実施期間	1
1-5	調査結果サンプル数	1

第2章 アンケート調査結果

2-1 回答者自身について

(1)	問2：年齢	1
(2)	問5：同居している家族	2

2-2 結婚について

(1)	問16：結婚の有無	2
(2)	問17：配偶者について（結婚年/ 配偶者の年齢/共働きの有無）	3
(3)	問18：結婚（再婚）願望/具体的な年齢	5
(4)	問19：結婚（再婚）したくない理由	6
(5)	問20：安心して結婚するために何が必要か	6
(6)	問21：結婚に対する考えの変化	7

2-3 出産・子育てについて

(1)	問22：子供の有無	7
(2)	問23：子供の人数/第1子の年齢	8
(3)	問24：子育てに関する不安や負担を感じているか	9
(4)	問25：子育てに不安や負担を感じる理由	9
(5)	問26：出産・子育てに関する支援策	10
(6)	問27：理想の子供の人数	11
(7)	問28：子供がいなくてもいいと思う理由	11

2-4 定住意識について

(1)	問29：定住希望	12
(2)	問30：定住希望の理由	12
(3)	問31：住み続けたくない理由	13
(4)	問32：住み続けたくない理由が改善された場合の定住意向	13
(5)	問33：人口減少を食い止め、定住人口を増やすために取り組むべき支援策	14

第1章 アンケートの概要

1-1 調査の目的

結婚・出産・子育て、定住・移住、就学・就労、地域連携等に関する意識等を把握することを目的とする。

1-2 対象者

16歳以上の柏原市民

1-3 調査方法

無作為抽出によるアンケート調査票の郵送配布・回収。

配布数は、回収率を25%と想定し、必要サンプル数400以上が確保できる配布数として、2,000と設定した。

1-4 実施期間

2015年7月10日（金）～2015年7月21日（火）

1-5 調査結果サンプル数

7月22日（水）までの回収分

702サンプル（回収率：35.1%）

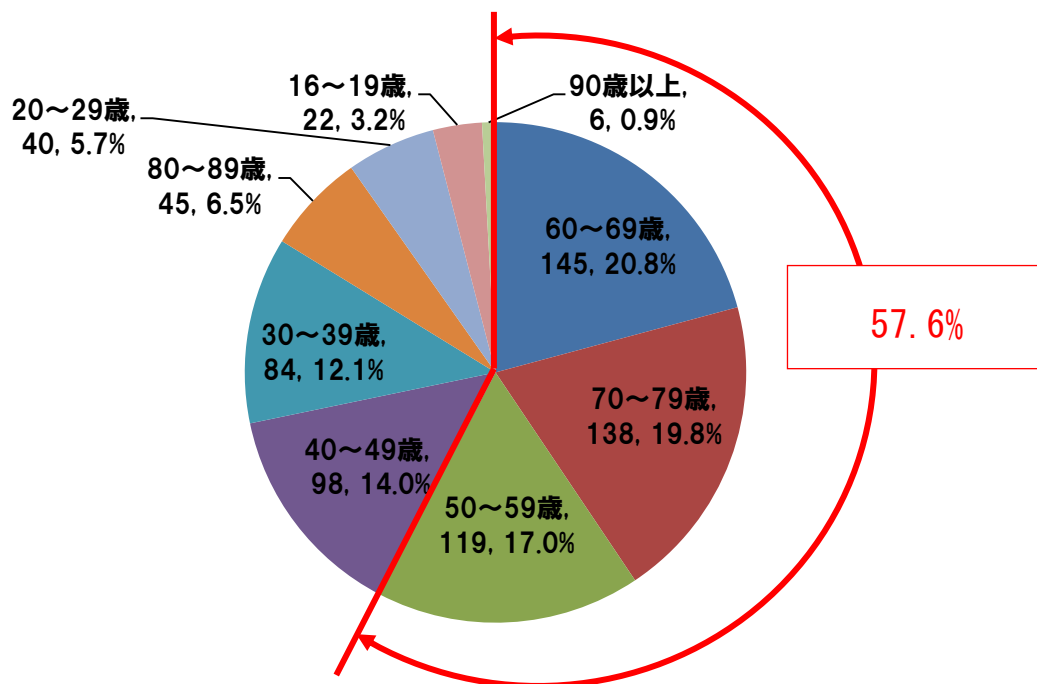
第2章 年代別アンケート調査結果

※無回答は除いた結果である

2-1 回答者自身について

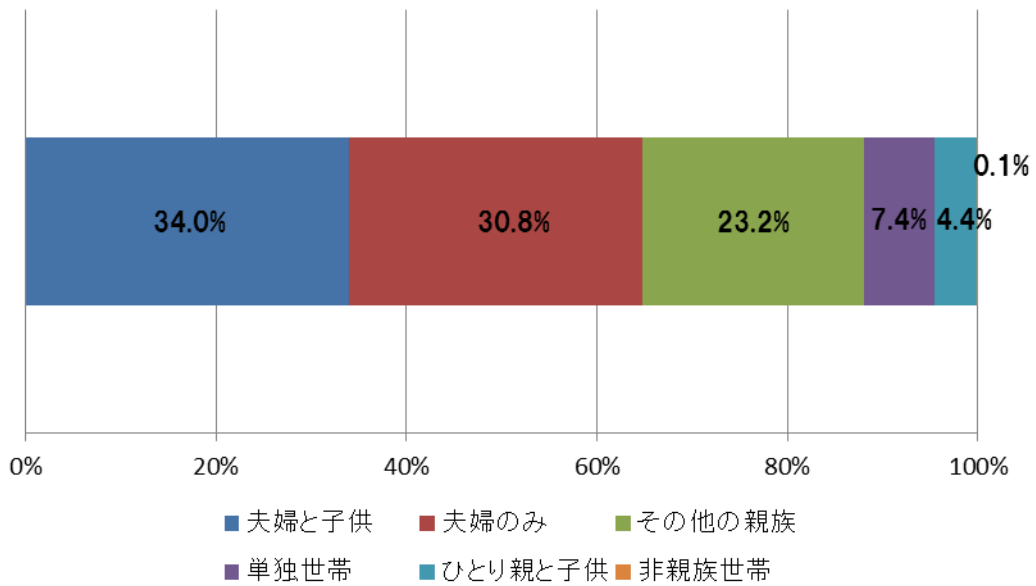
（1）問2：年齢

年齢は、50～79歳が57.6%と高齢者人口の割合が高く、「16～29歳」が8.9%と若い世代が少ない。



(2) 問5：同居している家族

家族類型別は、「夫婦と子供」が34.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が30.8%であり、核家族世帯が60%以上を占めている。

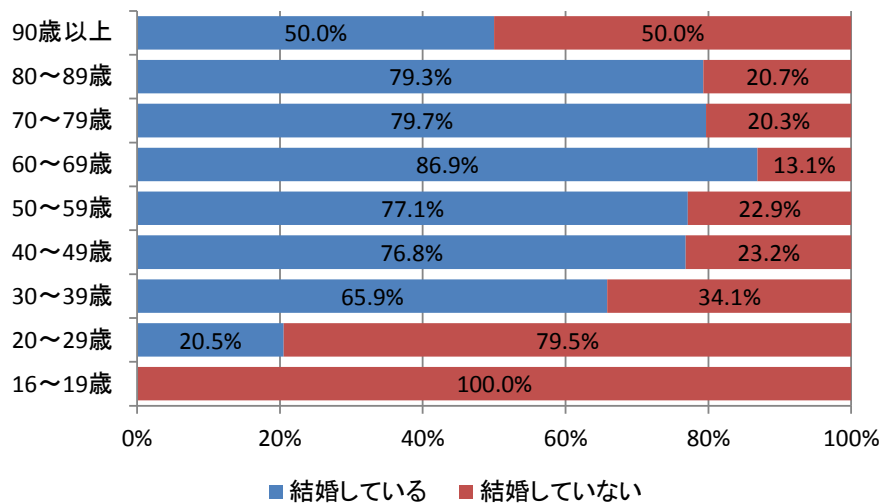


N=676

2-2 結婚について

(1) 問16:結婚の有無

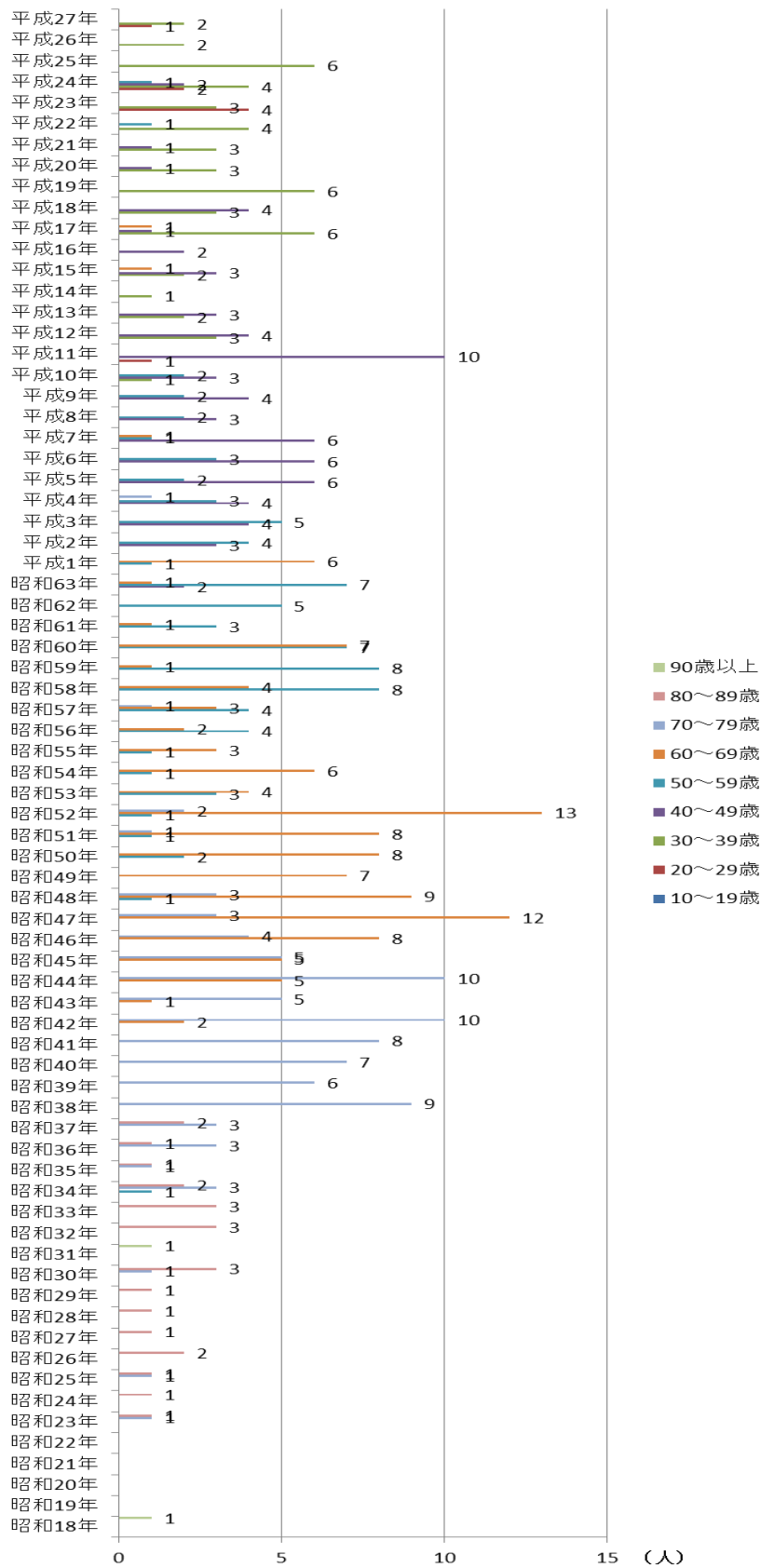
結婚の有無について29歳までは「結婚している」と回答した人が少数であり、30歳以上から65%を超え、多数を占める結果となった。



N=643

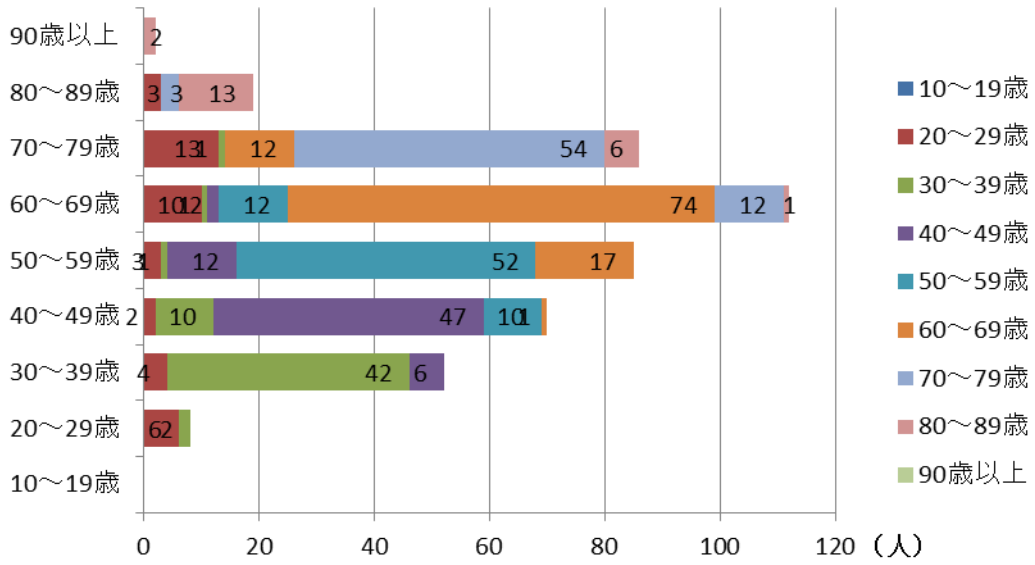
(2) 問 17:配偶者について (結婚年/ 配偶者の年齢/共働きの有無)

結婚年は、60～69歳の「昭和52年」が13人と最も多く、次いで60～69歳の「昭和47年」12人の順であった。



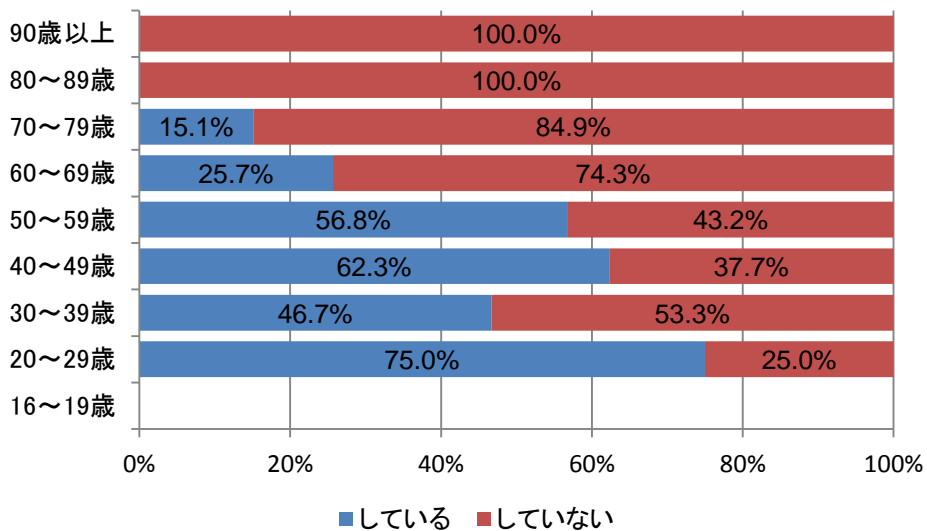
N=447

配偶者の年齢は、60～69歳の「60～69歳」が74人と最も多く、次いで70～79歳の「70～79歳」54人の順であり、同年代との結婚が多いことがわかる。



N=434

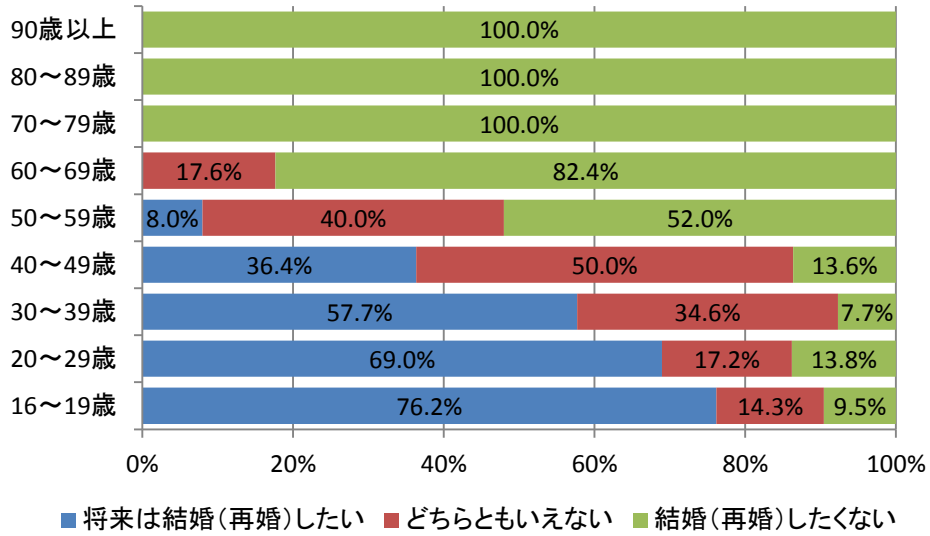
共働きの有無は、59歳までは「共働きをしている」人の割合が多数を占めるものの、30～39歳で「共働きをしている」人の割合が減少する。



N=430

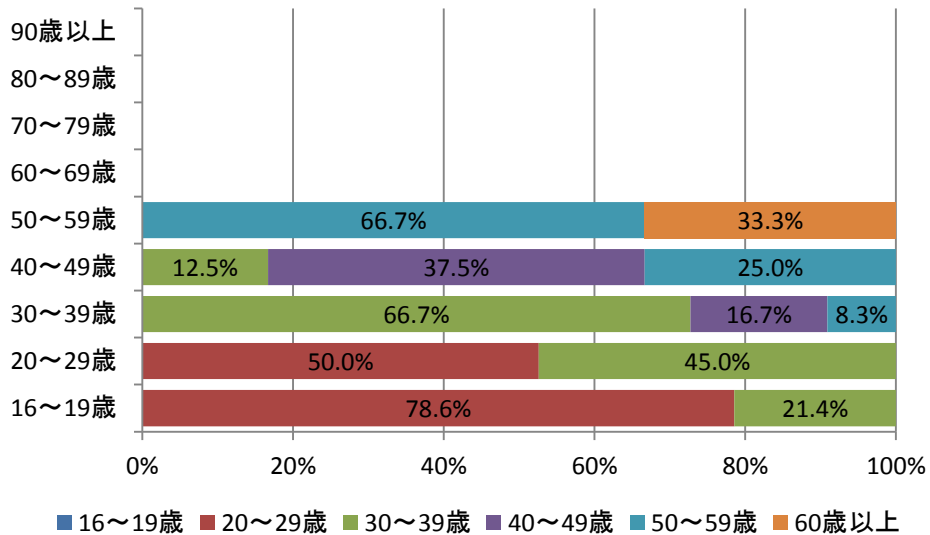
(3) 問 18:結婚(再婚)願望/具体的な年齢

結婚(再婚)願望は、「20~29歳」の69.0%が最も多く、次いで「10~19歳」76.2%の順であった。



N=168

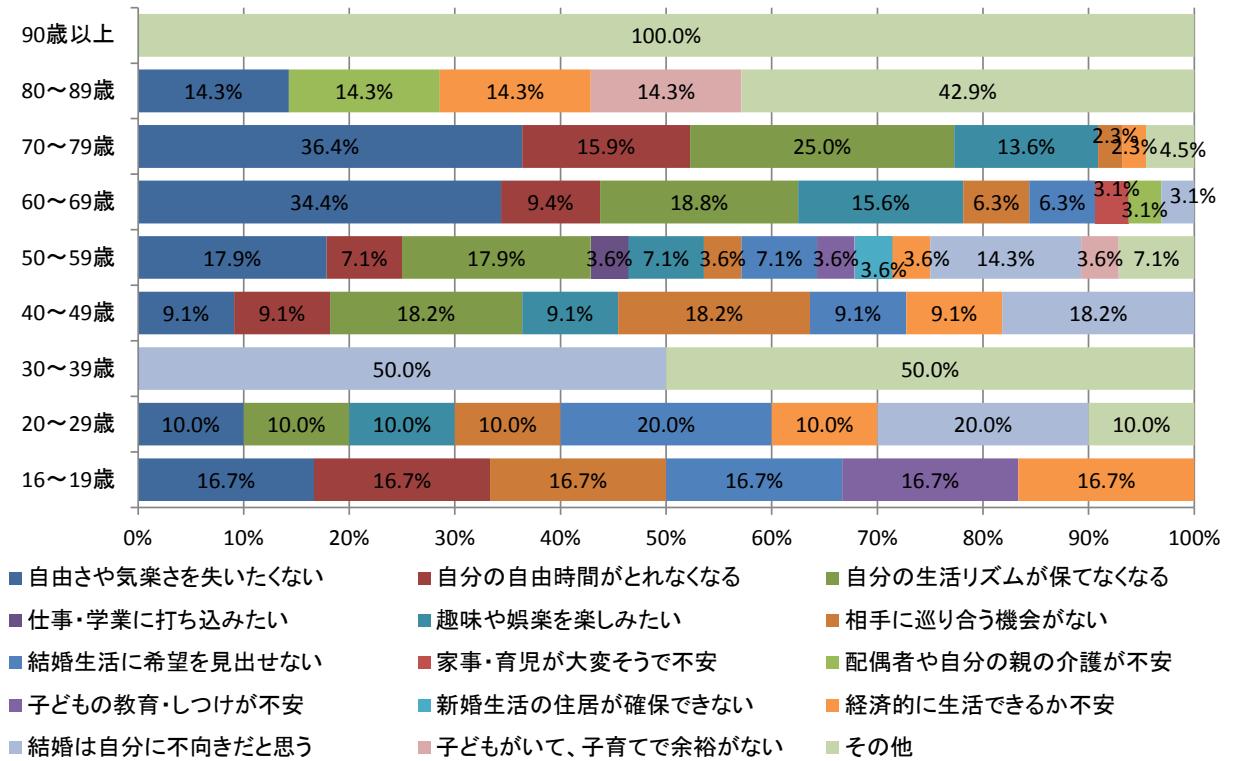
具体的な年齢は、10代と20代では、「20~29歳」が最も多い。20代では、「20~29歳」と「30~39歳」が約半分ずつを占めている。



N=53

(4) 問 19:結婚(再婚)したくない理由

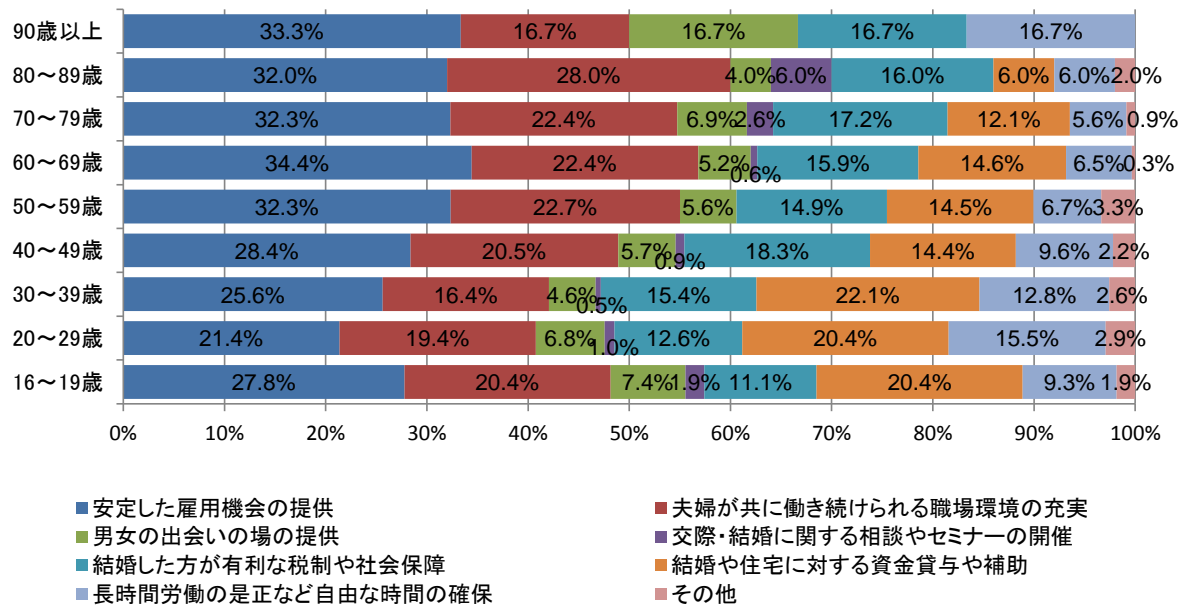
結婚したくない理由は、70～79歳の「自由さや気楽さを失いたくない」が36.4%人と最も多く、他の年代においても主な理由となっている。



N=65

(5) 問 20:安心して結婚するために何が必要か

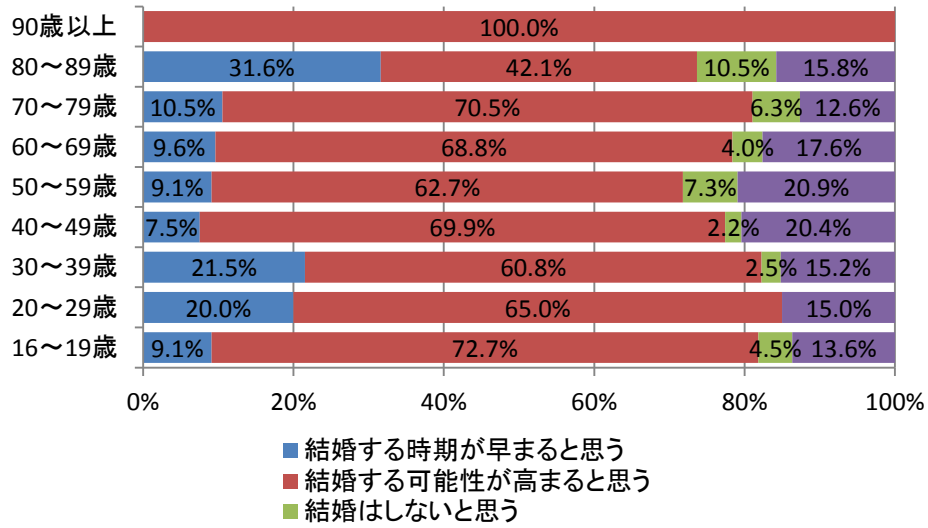
安心して結婚するためには何が必要かについては、全ての年代において、「安定した雇用機会の提供」が多くを占めている。「60～69歳」の34.4%が最も多い。



N=602

(6) 問 21:結婚に対する考えの変化

結婚に対する考えの変化は、全ての年代において、「結婚する可能性が高まると思う」が多くを占めている。「結婚はしないと思う」と回答した割合が最も高かった年代は「80～89歳」の10.5%であった。

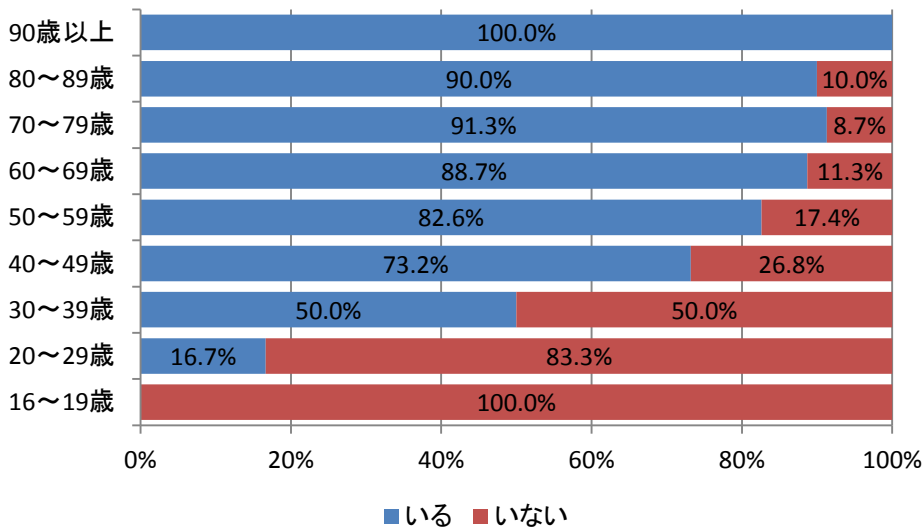


N=585

2-3 出産・子育てについて

(1) 問 22:子供の有無

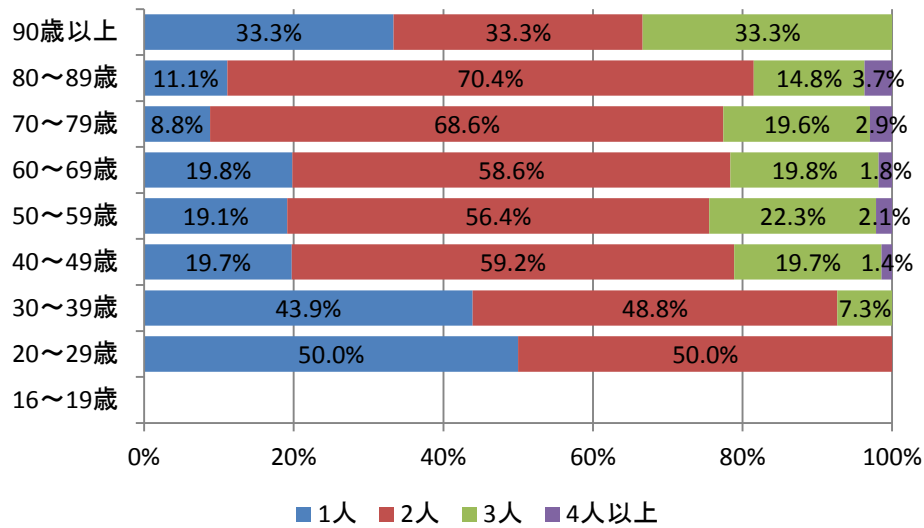
「20～29歳」の80%以上が子供をもたないが、40歳以上では子供が「いる」が多くを占める。



N=633

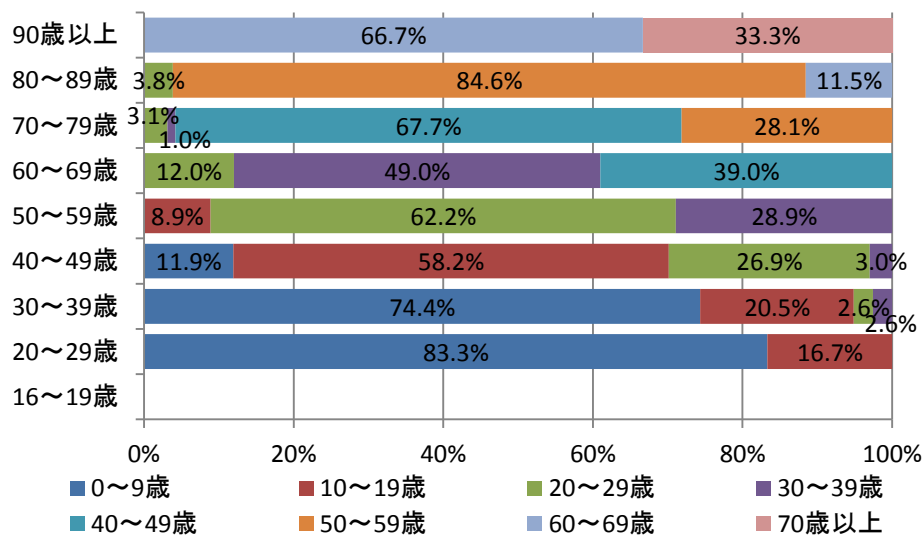
(2) 問 23: 子供の人数/第1子の年齢

子供の人数は、20～29歳は「1人」と「2人」が各50%であり、30歳以上は「2人」が多くを占めている。



N=455

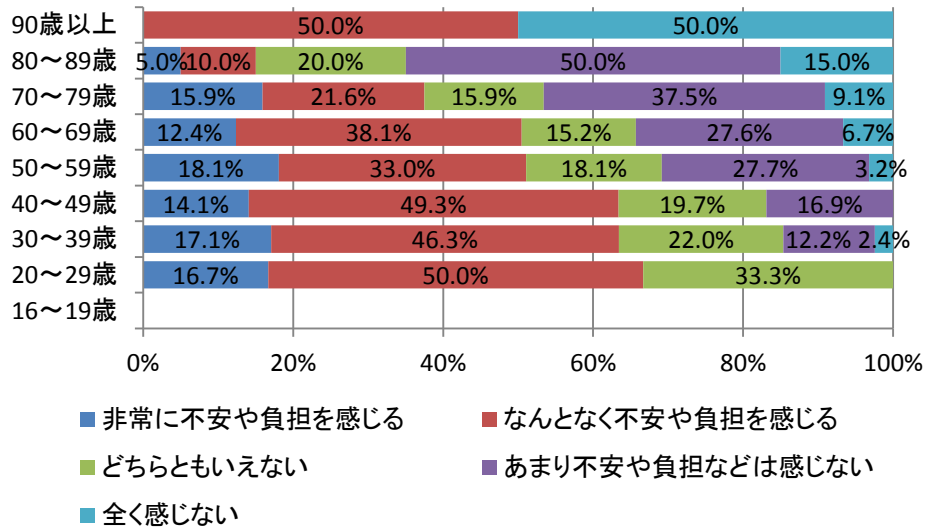
第1子の年齢は、20～39歳では「0～9歳」、40～49歳では「10～19歳」、50～59歳の「20～29歳」が多くを占める。



N=427

(3) 問 24:子育てに関する不安や負担を感じているか

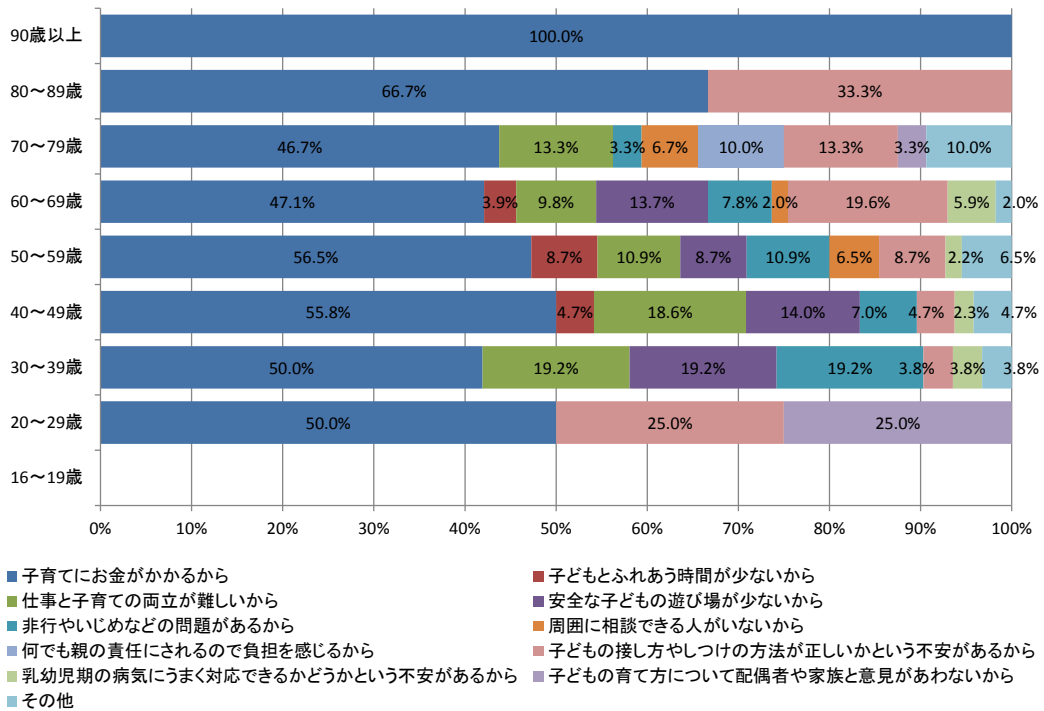
子育てに関して不安や負担を感じているかについて、20～69 歳までは「非常に不安や負担を感じる」「なんとなく不安や負担を感じる」が多数を占めている。40～49 歳で「なんとなく不安や負担を感じる」と回答した人が 49.3%と最も高い割合になっている。



N=427

(4) 問 25:子育てに不安や負担を感じる理由

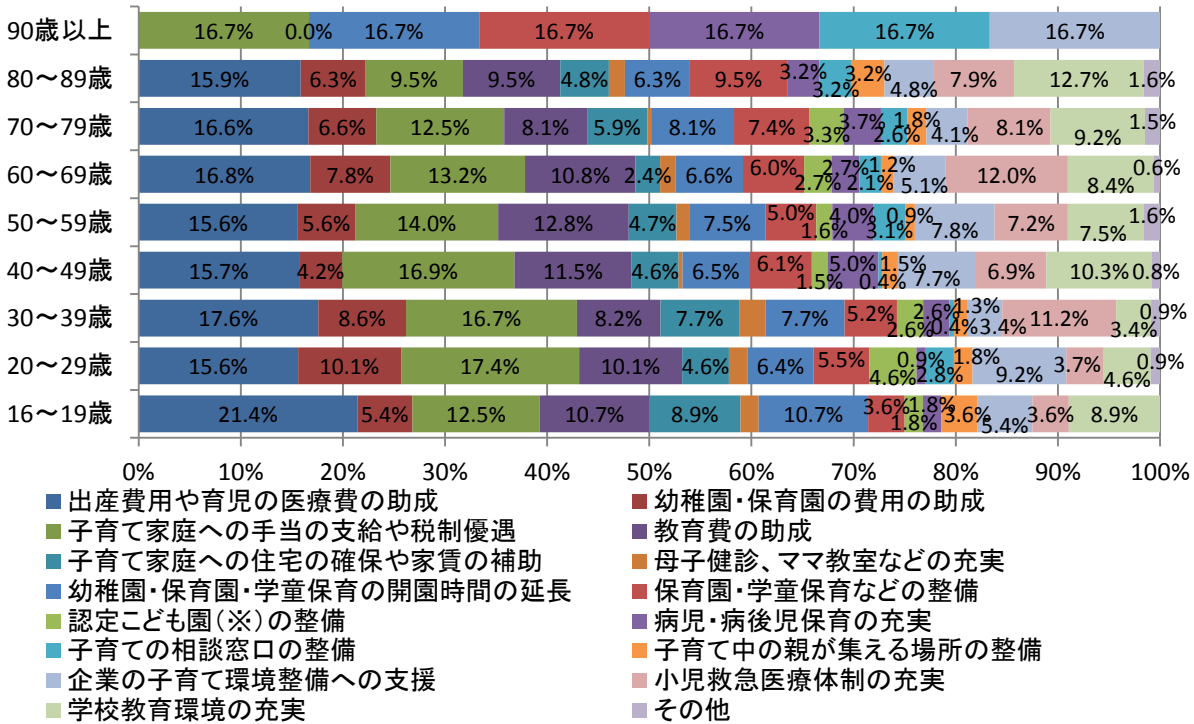
子育てに関して不安や負担を感じる理由は、全ての年代において、「子育てにお金がかかる」が多くを占めている。



N=204

(5) 問 26 : 出産・子育てに関する支援策

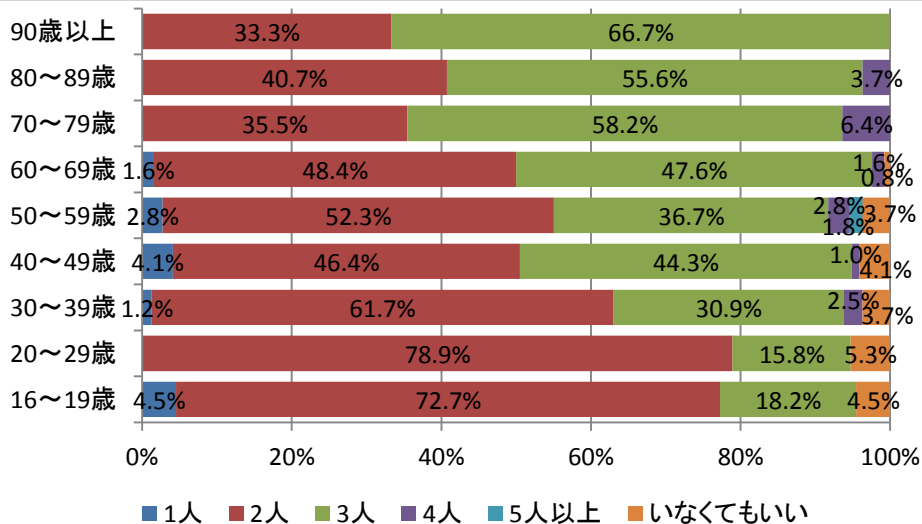
出産・子育てに関する支援策は、全ての年代において、「出産費用や育児の医療費の助成」「子育て家庭への手当の支給や税制優遇」が多くを占めている。



N=607

(6) 問 27:理想の子供の人数

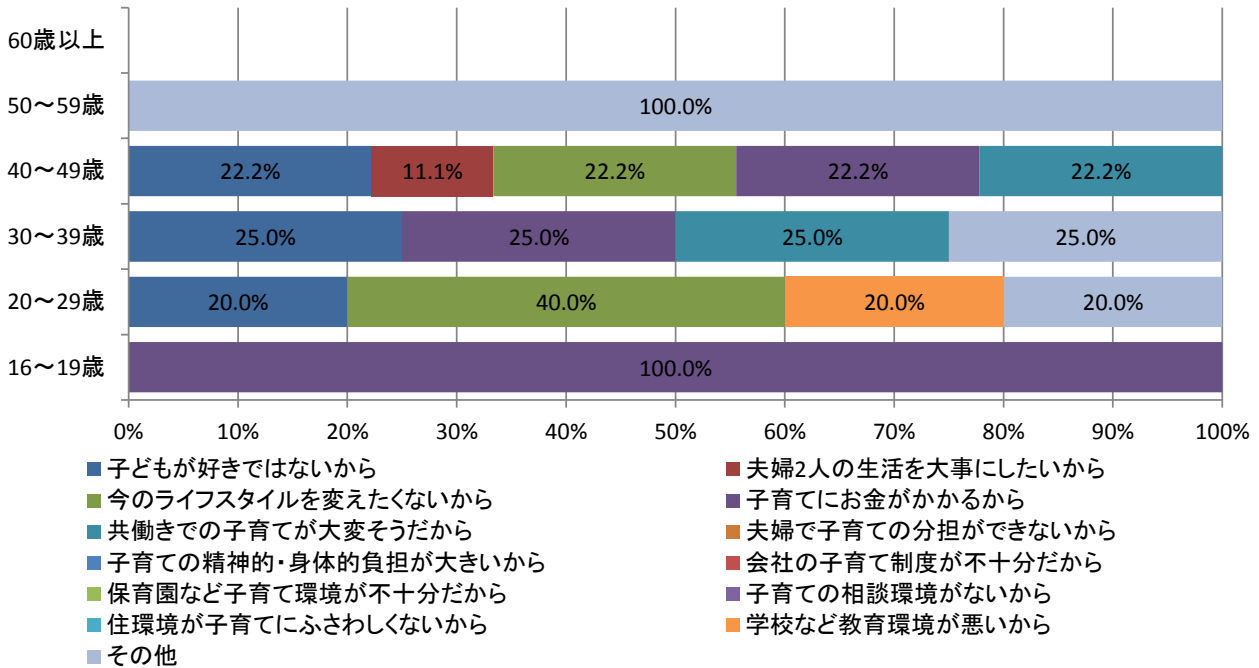
理想の子供の人数は、10~69代では「2人」、70歳以上では「3人」が多くを占める。



N=613

(7) 問 28: 子供がいなくてもいいと思う理由

子供がいなくてもいいと思う主な理由は、「子供が好きではない」「子育てにお金がかかる」「今のライフスタイルを変えたくない」が多くを占める。

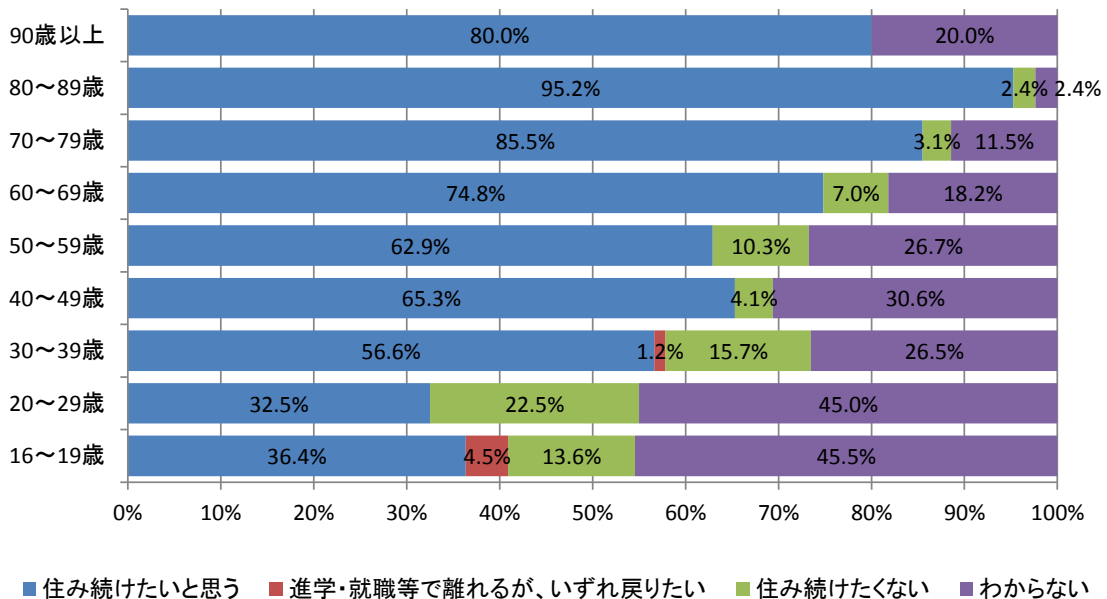


N=11

2-4 定住意識について

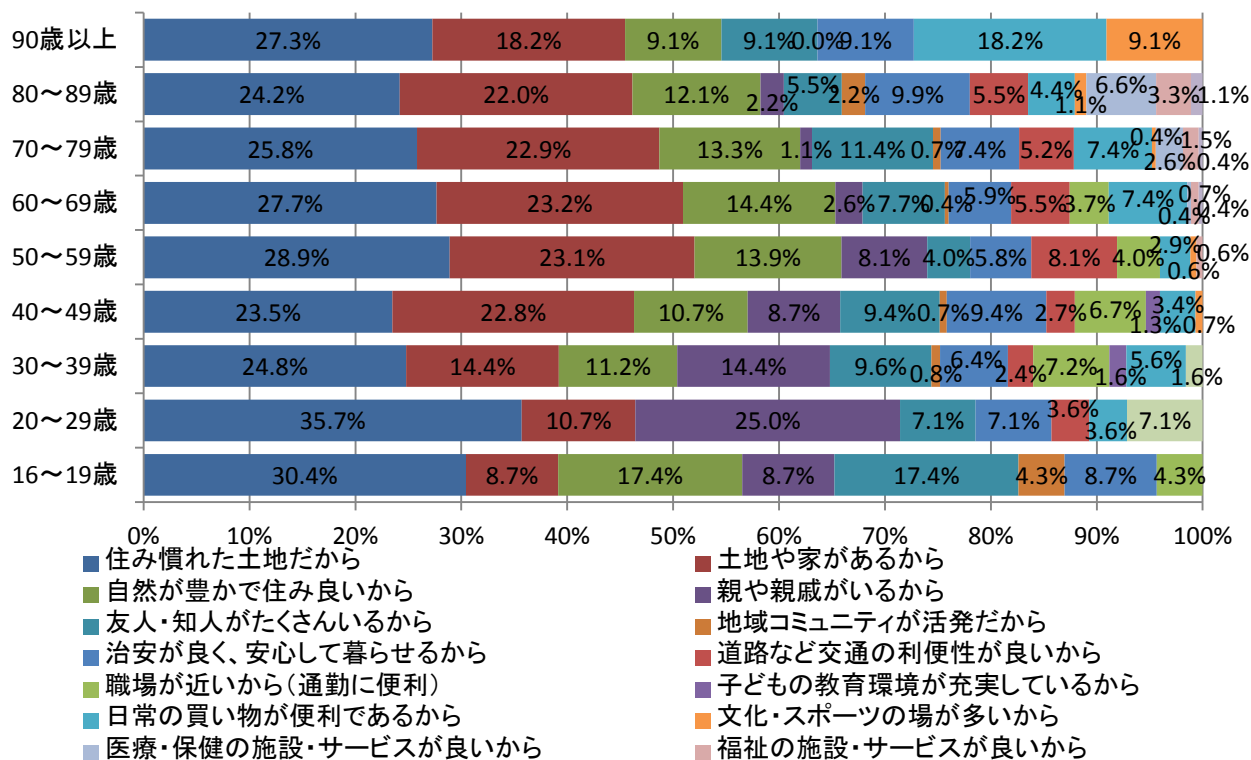
(1) 問 29 : 定住希望

定住希望は、全ての年代において、「住み続けたい」が多数を占めるが、39歳以下の若い世代で「住み続けたくない」と回答した人の割合が比較高くなる傾向にある。



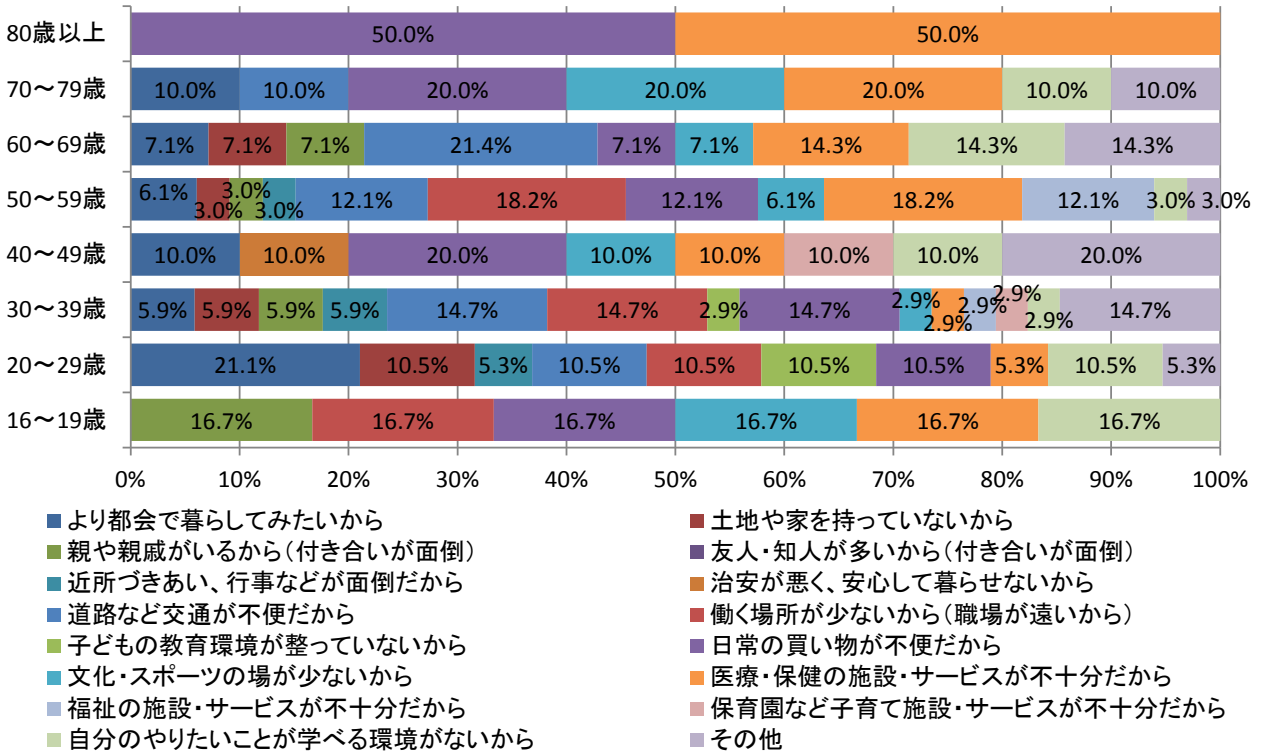
(2) 問 30: 定住希望の理由

定住希望の理由は、全ての年代において、「住み慣れた土地だから」が多くを占める。40歳以上では「土地や家があるから」の割合が増加する。



(3) 問 31: 住み続けたくない理由

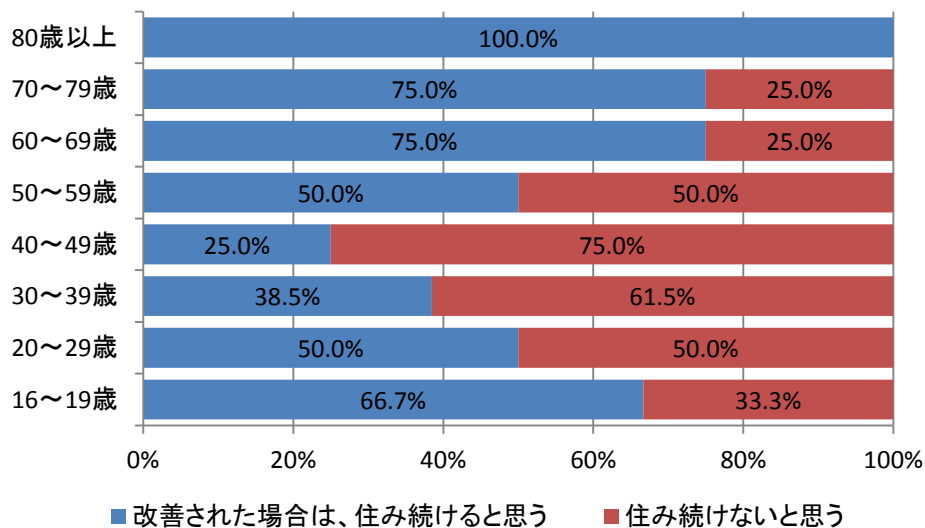
住み続けたくない理由は、全ての年代において、「日常の買い物が不便」「医療・保健の施設・サービスが不十分」が多くを占める。生産年齢人口層では「働く場所が少ない」というのも主な理由となっている。



N=52

(4) 問 32: 住み続けたくない理由が改善された場合の定住意向

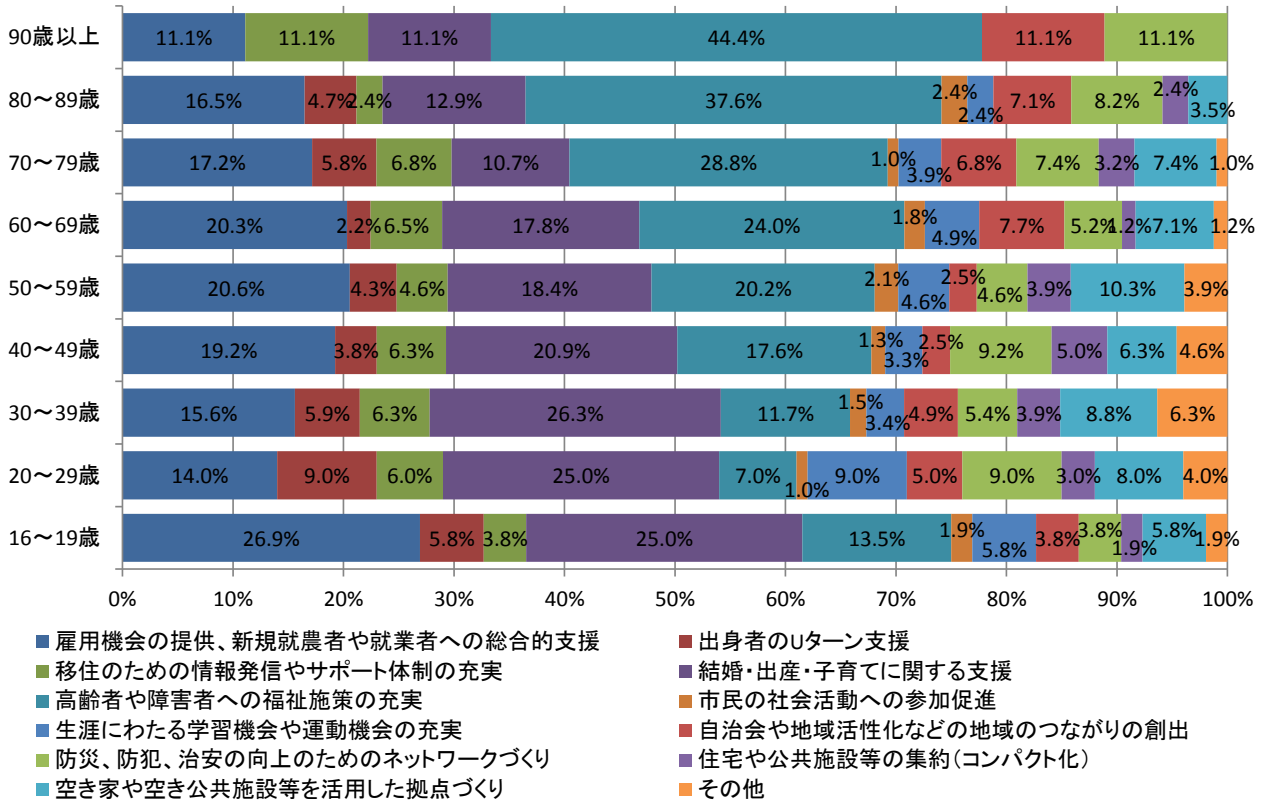
住み続けたくない理由が改善された場合の定住意向について「住み続けたくないと思う」と回答した人の割合は「30～49歳」で高くなっている。



N=51

(5) 問 33：人口減少を食い止め、定住人口を増やすために取り組むべき支援策

支援策は、全ての年代において「雇用機会の提供」「結婚、出産、子育て」「高齢者や障害者に対する福祉」に関する支援策が多くを占める。



N=652